

# AAF NEWS

VOL.23

2020  
SPRING

ご協力いただいたみなさまにAAFの活動をお知らせします

## CONTENTS

### NEWS

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ネパールがロックダウンされています

### SITE REPORT

フィリムのブッダ・スクールでコンピュータールーム棟の工事が進んでいます

フィリムのブッダ・スクールに校門が寄贈されました

### INFORMATION

### AAF PROFILE

AAF Asian Architecture Friendship



生徒のいない教室棟 新型コロナウイルスの影響でブッダ・スクールも閉鎖の状態が続いている

## NEWS

名古屋で「ヒマラヤの学校建設とこどもたち」展 +ネパール・チャリティセールを開催しました

>次ページに詳細を掲載

# NEWS

## 名古屋で「ヒマラヤの学校建設とこどもたち」展＋ネパール・チャリティセールを開催しました

本年1月30日(木)午前10時から午後7時まで、名古屋市中区で「ヒマラヤの学校建設とこどもたち」展＋ネパール・チャリティセールを開催しました。会場は地下鉄丸の内駅から徒歩1分にある名古屋センタービル地下1階。竹中工務店名古屋支店をはじめとするテナント用の食堂や、外部からも利用できるコンビニエンスストアが入るフロアのエレベーターホールと共に通路をお借りして、多くの皆様にご来場いただきました。

2018年1月に大阪、2018年11月に東京で開催したイベントと同様、「ヒマラヤの学校建設とこどもたち」展では、ヒマラヤ山麓の村・フィリムのブッダ・スクールの模型や、学校とそこで学ぶこどもたちの写真をパネル展示し、チャリティセールでは、ネパールの特産品である上質のパシュミナ・ストールやシルク・スカーフ、手編みの毛糸の帽子などを販売しました。また昼食後の午後2時からはテナント共用食堂で1999年から継続している学校建設の経緯や2015年に発生したネパール中部大地震後の復興の様子を約30分のビデオ上映で紹介しました。



エレベーターホールでのパネル展示



共用通路でのチャリティセール

中部地区在住の支援者の皆様に事前にダイレクトメールで開催の案内をさせていただいたところ、平日にも関わらず静岡から駆けつけてくださった方もおられました。あらためてご協力いただきました全ての皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。

今後も幅広い地域で積極的に活動していくことで、ネパールの状況をより多くの方々に知っていただき、支援の輪を広げていきたいと考えています。

## 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ネパールがロックダウンされています

新型コロナウイルスの感染拡大の予防措置として、ネパールは3月24日から2か月以上ロックダウン(封鎖)されています。当初は1週間の予定でしたが段階的に延期され、5月17日の閣議において6月2日までの延長が決定されました。5月23日の時点でネパール国内の感染者数は累計で584人、人口10万人当たりの感染者数は約2.0人と日本の15%程度ではありますが、フィリムのように病院がない地域も多く、感染者数も右肩上がりの状況が続いているため、ネパール政府はロックダウンを継続する判断をしています。元々貧しい暮らしをしていることもあり、生活の糧を得るために外出禁止の指示に従うことができない人も多く、報道によるとすでに1300人以上が逮捕されているということです。また窃盗等の犯罪も増え、不安定な状況が続いています。学校も春休みからそのまま閉鎖された状態です。

## SITE REPORT1

### フィリムのブッダ・スクールでコンピュータールーム棟の工事が進んでいます

パソコンを使った教育を積極的に進めるために、ブッダ・スクールでコンピュータールーム棟の工事が進んでいます。昨年9月にAAFが現地を訪れ、建設予定地の実測と現地スタッフとの打合を行い、60人収容できるコンピュータールーム棟の設計図を作成しました。その後建設資金を確保するために11月15日からカレンダーキャンペーンを始めとする募金活動を開始。本年1月30日にはNEWSでご紹介したチャリティセールを実施し、何とか資金のめどがついた2月中旬に工事に着手しました。3月下旬まで順調に工事が進んでいたのですが、新型コロナウイルスの影響でネパール政府がロックダウンを実施したため、工事は一時中断。約1か月後の4月下旬に自治体の判断で感染に注意しながら工事が再開されました。

ロックダウンが続いているため、まだ学校での授業はできない状態ですが、今年の9月にはブッダ・スクールの生徒たちがパソコンを使って勉強できる環境を整えることを目指して、工事を進めています。

コンピュータールーム棟は、なかなか都会の様子や世界の状況を知る機会がないブッダ・スクールの生徒たちがとても楽しみにしている施設です。AAFに寄せられた生徒たちの生の声を紹介します。

「ナマステ。私の名前はビサン・グルンです。私はこのブッダ・スクールの中学校1年生です。私と私の友達は、コンピュータはとても大事と思っています。コンピュータが使えるとたくさんの知識と技術を得ることができ、外国にいる家族や友達にネットで話せるし、知らないことも調べることができます。コンピュータは今、大事です。コンピュータができると生活に役に立ちます。コンピュータができるとエンジニアやパイロットにもなることができます。日本の皆さんからコンピュータの建物を援助していただき、私と私の友達も感謝しています。私は将来、エンジニアになりたいです。」



外壁が立ち上がったコンピュータールーム棟



コンピュータールーム棟東側の擁壁と階段

「ナマステ。私の名前はサイリ・グルンです。私はこの学校の中学校1年で勉強しています。日本の皆さんのがこの学校に援助していただいて、みんな喜んでいます。今の時代はコンピュータの時代です。私達にとってコンピュータは大事です。あなた達からコンピュータの教室を援助していただけ、私達はとても嬉しいです。私は将来、医者になりたいです。」



ビサン・グルン君



サイリ・グルンさん

## SITE REPORT2

フィリムのブッダ・スクールに校門が寄贈されました

この地域より選出された国会議員からブッダ・スクールに校門が寄贈されました。校門は以前こどもたちがお小遣いを出し合って建てた石造りの門があったのですが、2015年のネパール中部大地震で倒壊。その後は簡易な仮設の門で代用していました。昨年セキュリティを強化するために敷地境界にフェンスが設置されたため、校門もしっかりしたものにしたいという要望が学校から出され、それに応えて寄贈されたものです。



寄贈された鉄製の校門

# AAF PROFILE

## AAF (Asian Architecture Friendship)

2000年、竹中工務店大阪本店設計部の有志を中心に設立した民間ボランティア団体です。

建築を専門とする職能を活かして、ネパールのフィリムでの学校建設(2003年竣工)を皮切りに、ポカラの女子学生寮の建設支援など、アジア地域の開発途上国における学校等の施設建設支援を中心とする活動を行っています。

設立以来15年間任意団体として活動した後、2015年4月に特定非営利活動法人の認証を取得し、現在に至っています。

### AAFの活動と実績

1999.10 竹中工務店設計部有志を中心としたメンバーでネパールを視察

1999.12 ネパールのヒマラヤ山麓の村、フィリムを調査

2000.03 ボランティア団体AAF(Asian Architecture Friendship)を設立、ネパールのフィリムにて学校建設計画をスタート

2001.10 草の根無償資金の供与を受け、フィリムの学校が着工

2003.04 フィリムの学校 'Buddha Primary&Secondary School (ブッダ・スクール)' 竣工

2005.04 「ヒマラヤに学校を建てよう! 建築家のボランティア奮闘記(彰国社)」を出版

2005.07 「AAFのNGO活動ーヒマラヤの学校建設ー」展を開催(ギャラリーエークワッド/東京)

2006.04 こども環境学会賞活動奨励賞受賞

2006.08 日本ネパール女性教育協会との提携によるカニヤキャンバス・ポカラ「さくら寮」竣工

2006.10 「パラレル・ニッポン 現代日本建築展1996-2006」(東京写真美術館)に出品

2007.05 日本建築学会賞(業績)受賞

2008.08 フィリムのブッダ・スクール、ポカラのさくら寮がイタリアの建築雑誌'domus'に掲載

2008.08~ 国際巡回展「地球にやさしい建築展」に出演

2009.05 ブッダ・スクールの2期工事である寄宿舎(3棟)と食堂棟、便所棟が竣工

2009.10 ブッダ・スクールが第11回国際石材建築賞を受賞

2010.03 「ヒマラヤの学校建設その後ーAAFのNGO活動展vol.2」を開催(ギャラリーエーカワッド/東京)

2011.09 UIA2011東京大会第24回世界建築会議にてフィリムの学校プロジェクトを発表

2011.12 ブッダ・スクールに4棟目の寄宿舎が竣工

2012.09 ブッダ・スクールの3期工事(厨房棟)が着工

2013.02 厨房棟が竣工

2013.12 引き続き教員宿舎が着工

2015.02 「ヒマラヤの学校建設15年の軌跡ーAAFのNGO活動展vol.3」を開催(ギャラリーエーカワッド/東京)

2015.04 AAFが特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を取得

2015.04 ネパール中部で発生した大地震により、フィリムのブッダ・スクールが被災 寄宿舎3棟と工事中の教員宿舎の壁が崩れ、修復不能な被害を受ける

2015.09 ブッダ・スクールの被災状況について現地調査を実施

2016.01 地震で被災した寄宿舎の再建工事に着手

2016.04 1棟目の寄宿舎の再建工事が完了

2016.07 自由都市・堺 平和貢献賞受賞

2016.07 2棟目の寄宿舎の再建工事が完了

2017.03 3棟目の寄宿舎の再建工事が完了

2018.09 5棟目の寄宿舎が竣工

2019.06 地震で被災した便所棟の再建工事が完了

ブッダ・スクールの震災復興事業が終了する

2020.02 ブッダ・スクールでコンピュータールーム棟が着工

# INFORMATION

## カレンダー・キャンペーンにご協力 ありがとうございました

2019年11月15日からスタートしましたカレンダー・キャンペーンは2020年1月31日をもちまして終了いたしました。キャンペーンにお申込みいただきました寄付口総数は2,667口でした。ご協力いただきました皆様には、ここにあらためて感謝の意を表し、お礼申し上げます。

寄付金は全額、フィリムのブッダ・スクールの建設費用等に充当させていただきます。

ブッダ・スクールのキャンパスの整備をはじめ、途上国での学校等の建設支援のためにはさらなる資金が必要です。AAFでは今後も募金活動を継続してまいりますので、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

### >>>寄付の方法

ゆうちょ銀行払込取扱票の通信欄に「寄付」とご記入の上、郵便振替にてお振込ください

## AAFの賛助会員を募集しています

AAFの活動は多くの皆さまからのご協力によって成り立っています。

賛助会員制度は活動の主旨にご賛同いただき、継続してご支援いただける方にAAFの賛助会員になっていただき、その会費を支援活動の資金に充当する制度です。賛助会員はAAFの活動における資金ボランティアと位置付けられ、具体的な活動やその他の責任は求められていません。賛助会員になつていただいた方には会報「AAF NEWS」をお送りさせていただきます。ぜひひと多くの皆さまの入会をお待ちしております。

### >>>入会方法

ゆうちょ銀行払込取扱票の通信欄に「入会希望」とご記入の上、郵便振替にて下記の会費をお振込ください

### >>>会費

一般賛助会員:1口 5,000円(年額)

法人賛助会員:1口50,000円(年額)

## AAFへの郵便振替は下記口座にお願いいたします

>>>口座番号:00910-0-64819

>>>加入者名:AAF基金

※払込取扱票には住所・氏名・電話番号を必ず記入してください

※電子メールをご利用可能な方はE-mailアドレスを併記ください

※個人情報はAAF基金運用の目的以外で使用いたしません

## 編集後記

AAFが今年度、創立20周年を迎えました。皆様のご支援のおかげで、ここまで続けることができました。本当にありがとうございます。新型コロナウイルス感染拡大で日本自体も大変なことになっていますが、こんな時だからこそ助け合いの精神で、ネパールのこどもたちを細くても長く、サポートし続けていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。T